

The future to advance

～進歩する未来～

-Future Scientists' School News Letter 創刊号 -
2017.11

グローバルサイエンスキャンパス「未来の科学者スクール」を開校しました!!!

8月18(金) 未来の科学者養成スクール(静岡大学 FSS)の第1回入学式を開催しました。FSSは科学技術振興機構グローバルサイエンスキャンパス事業の支援の下、将来グローバルに活躍しうる科学技術人材を育成することを目的として、科学技術への好奇心・探究心を有する高校生に対し、先端研究への理解を深める講義や探究力を高める演習等を実施するとともに研究室に受け入れて、生徒自らが行う探究活動を支援します。

—学長ご挨拶—

グローバル化が進んだ現代社会において、我々は科学技術の発展による豊かさを享受する一方、未だかつてない複雑で深刻な課題を抱えています。持続可能な社会を実現するためには、課題解決に資する能力を有する人材が協働することが求められています。

静岡大学は、将来、グローバルに活躍しうる傑出した科学技術人材の育成を目指し「未来の科学者養成スクール」を開校しました。当スクールでは、卓越した意欲と能力を有する高校生を対象に、高度で体系的な理数教育プログラムを実施する中で、独創性とともな、様々な分野の多面的アプローチへの理解力やコミュニケーション力、さらには課題解決に向けた実行力を養うための環境を提供します。

探究心こそが、様々な課題を克服する原動力になると考えています。まずは、このような環境に身を置き、自らの探究心を膨らませてみてはいかがでしょうか。



静岡大学長 石井 潔



入学式の様子



高校生を対象に受講生を募集し、小論文等によって選ばれた42名が入校式に出席。受講生は来年の3月25日開催予定の研究発表会を目指し、約7ヶ月間奮闘することになります。

—副学長ご挨拶—

大学生・大学院生に質の高い教育を提供することは大学にとって最も重要な使命ですが、同時に静岡大学は、大学入る前の児童・生徒、すなわち小学生から高校生までの教育にもこれまで大きな力を注いできました。その実績も評価され、本年度、全国で2大学だけ採択されたグローバル・サイエンス・キャンパス事業の一つとして静岡大学が選ばれたことを、大変誇らしく思っています。

このスクールは理数系分野の学習・研究に対して高い関心と才能を有する高校生を大きく飛躍させることが目標です。そのゴールは、自己満足的な達成感の獲得ではなく、あくまでも「グローバル」に置いています。したがって研究者は科学者と同じように行い、研究成果は国際的に発信しようと思えますし、そのため成果は英文で表現し、英語でディスカッションすることも計画しています。しかしながら、このような学習・研究活動には多大な費用がかかります。その費用をこうやって国からの支援によって賄い、家庭の経済状況に左右されないで、科学・技術に関する才能ある生徒で誰でもが参加出来るということは、社会的にも大変意義のある試みであると信じています。

科学研究において最も大切なことは、出発点として自ら疑問を持ち、その疑問に対して論理的・創造的に自らの頭を使って解を見つけ出すことだと思っています。技術・工学系の研究であれば、社会(生活)をこのように変えたいという高い動機がその出発点になるでしょう。本スクールは、こういった生徒自らの疑問や動機を大切にしながら、大学研究者による丁寧な指導を行っています。

受講生の皆さんは、存分に研究を楽しんで下さい。そして関係の皆様には、今後とも本スクールへのご支援をお願い致します。静岡大学も全学の力を結集して生徒の支援に努めます。



静岡大学教育担当理事
副学長 丹沢 哲郎

募集ポスター

